

## 宮城県白石市のサービスステーションにおける水分が混入した軽油の販売について

記者各位

新日本石油株式会社東北支店(支店長:小林道康)管下の特約店 八晃石油販売株式会社(社長:戸田聖子)の販売店 株式会社一光(社長:矢野裕美子)が運営しております東北道白石インターサービスステーション(所在地:宮城県白石市白鳥二丁目18番1号)におきまして、11月26日(木)から12月4日(金)までに普通車レーンで販売いたしました軽油の一部に、水分が混入していた可能性があることが判明いたしました。

本件は、当サービスステーションの一基の軽油計量機に向かう地下タンクからの配管に水分が混入した虞があるものであり、現在、その原因を究明中です(これまでの経緯は別紙をご参照願います。)

当該期間において、この軽油計量機からの給油件数は延べ134件であり、これまでに83件の車両の状況を確認しておりますが、そのうち13件(9台)でエンジン停止や走行中の異常な振動等が発生いたしております。

つきましては、当該期間に当サービスステーションにて軽油をご購入されたお客様は、早急に下記連絡先までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

本事態の発生により、お客様には大変ご迷惑をお掛けし、誠に申し訳なく、ここに謹んでお詫び申し上げます。

今後は、関係官庁の指導を仰ぎながら対応に全力を尽くしていくとともに、再びこのようなことが無きよう万全な対策を講じてまいります。

お客様の信頼を損ねましたこと、重ねて深くお詫び申し上げます。

お客様連絡先:株式会社一光 東北道白石インターサービスステーション

<所在地>宮城県白石市白鳥二丁目18番1号

<電話番号>0224-24-3590

<担当者>山浦 剛(ヤマウラ ツヨシ)

<プレスリリースに関するお問い合わせ先>

新日本石油株式会社広報部広報グループ: 03(3502)1124

新日本石油株式会社東北支店総務グループ: 022(266)9711

[別紙]

### これまでの経緯

12月4日(金)	(株)一光(以下「販売店」という。)へ、11月27日(金)に給油したお客様から、エンジン不調が発生したと連絡。  これを受けて、販売店は、 (1)このお客様に給油を行った計量機から吐出した軽油の外観をチェックしたところ、白濁していることを確認  加えて、販売店から依頼を受けた工業者が、 (2)計量機フィルターを点検したところ、水分混入を確認 (3)配管の微加圧検査を行ったところ、微小な穴の存在を確認  これにより、車輛の不具合の原因は水分混入であることがほぼ間違いないと判断し、当該計量機からの販売を停止。 併せて、他の軽油タンクからは当該計量機に向けた配管がないことを確認。  販売店は直ちに、連絡先の判明しているお客様に車輛状況確認を開始。
12月5日(土) ~12月9日(水)	関係官庁の指導を仰ぎながら、原因究明とともに、給油されたお客様への連絡を実施

12月10日(木)

大多数のお客様について連絡先の特定が可能であるものの、一部のカードのお客様へのご連絡には、一定の時間を要すると判断。

延べ134件中、17:00時点の車輛状況は以下のとおりです。

車輛が安全であると確認できたお客様:70件

車輛に不具合があったお客様:13件(9台)

連絡先を特定しており、車輛状況確認中のお客様:43件

連絡先が特定できないお客様:8件

以上